慣用句(上級)大きな文字プリント12

配布番号

問1　「身を寄せる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 家を失った被災者は、避難所に身を寄せている。
2. ダンスの練習で、パートナーに身を寄せて踊る。
3. 寒かったので、ストーブの近くに身を寄せた。
4. 満員電車で、乗客同士が互いに身を寄せ合っている。

問2　「面目を施す」の意味はどれですか？

1. 名誉を保つ、または面目を立てる
2. 周囲の期待に反して、失敗を繰り返す
3. 世間に対して恥をかき、立場を悪くする
4. 自分の能力を最大限に発揮して注目される

問3　慣用句「袋小路に入る」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 議論が袋小路に入り、結論が出ないまま終わった。
2. おなかがすいたので袋小路に入ってご飯を食べた。
3. 袋小路に入って、テストで満点を取った。
4. 運動不足を解消するために袋小路に入って走った。

問4　「腑に落ちない」の意味はどれですか？

1. 物事の核心を突いて相手を動揺させる
2. 深く感動して涙がこぼれ落ちる
3. 納得がいかず、合点がいかない
4. ひどく驚いて心臓が止まりそうになる

問5　「筆が立つ」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 彼は非常に筆が立つので、素晴らしい随筆を書いた。
2. 筆が立つほど、彼は文章を書くのが苦手だ。
3. 習字の授業で、先生に筆が立つと褒められた。
4. 筆が立つので、机の上に立てて収納しておいた。

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句」のプリント一覧がひらきます

慣用句(上級)大きな文字プリント12　答え合わせ

問1　答え 1　家を失った被災者は、避難所に身を寄せている。

「身を寄せる」の正しい使い方は「家を失った被災者は、避難所に身を寄せている。」です。意味は「他人に頼ったり、世話になる場所に身を置く」ことです。物理的に体を近づけるときは「体を寄せる」などと言います。

問2　答え 1　名誉を保つ、または面目を立てる

「面目を施す」は「名誉を保つ、または面目を立てる」という意味です。

問3　答え 1　議論が袋小路に入り、結論が出ないまま終わった。

「袋小路に入る」は、「物事が行き詰まって、それ以上 進展しなくなる」という意味の慣用句です。実際の道のことではなく、議論や計画が進まなくなる様子を表します。

問4　答え 3　納得がいかず、合点がいかない

「腑に落ちない」は「納得がいかず、合点がいかない」という意味です。

問5　答え 1　彼は非常に筆が立つので、素晴らしい随筆を書いた。

「筆が立つ」の正しい使い方は「彼は非常に筆が立つので、素晴らしい随筆を書いた。」です。 意味は「文章を書く能力が優れている」です。
